

患者さん向け情報サイトのご紹介

アリッサ®配合錠を服用される患者さんに向けた情報を
ウェブサイトでも確認できます。



お薬や服用に関する詳細な情報は
こちらからご確認ください。

女性のための健康支援アプリ

アプリストアで無料ダウンロード



LiLuLa リルラ

カラダの不安や悩み、
「LiLuLa」で解決のヒントを見つけませんか。



医療機関名

 **アリッサ®配合錠**
を服用される患者さんへ

目次

月経困難症とは	3
低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬(LEP)のはたらき	4
アリッサ®配合錠について	5
アリッサ®配合錠の服用方法	6
アリッサ®配合錠の服用中に注意すべき副作用	8
患者携帯カードについて	9
アリッサ®配合錠Q&A	10
心とからだのコンディション	14

月経困難症とは

月経困難症は月経(生理)に伴っておこる病的な症状で、日常生活に支障をきたし、治療を必要とする病気です。

症状は、下腹部痛、腰痛、お腹が張る、吐き気、頭痛、疲労・脱力感、食欲不振、イライラ、下痢、憂うつ順に多くみられます。



下腹部痛



腰痛



お腹が張る



吐き気



頭痛



疲労・脱力感



食欲不振



イライラ



下痢



憂うつ



排便痛



性交痛

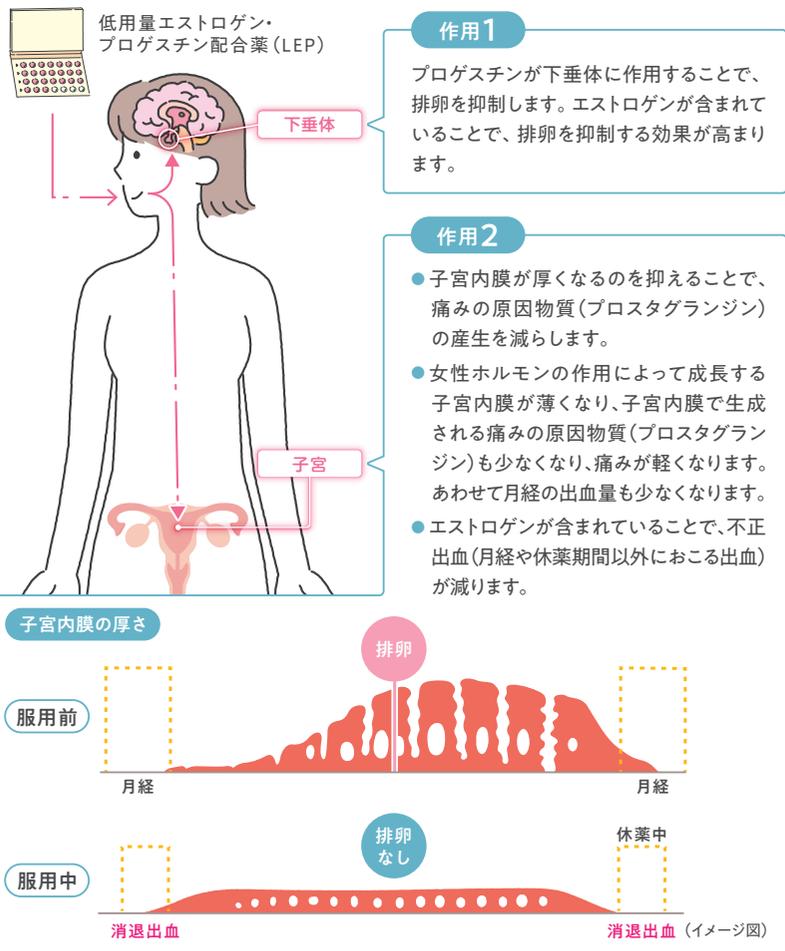
月経困難症は原因によって2つに分類されます。

機能性月経困難症:原因となる明らかな病気はない

器質性月経困難症:子宮内膜症、子宮腺筋症、子宮筋腫などの病気に伴うもの

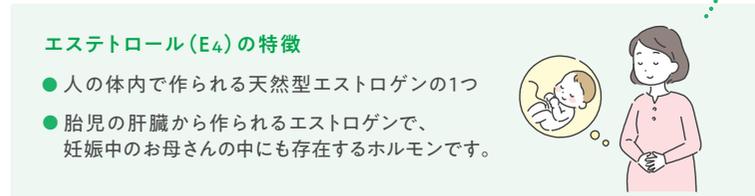
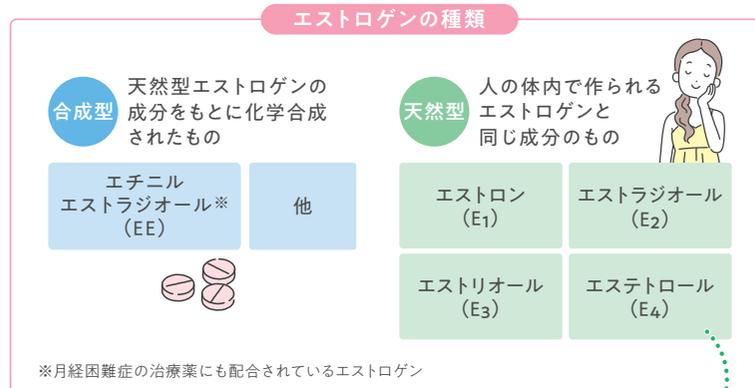
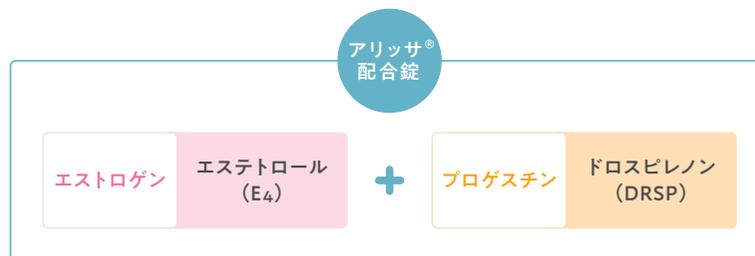
低用量エストロゲン・ プロゲステン配合薬 (LEP) のはたらき

低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬 (LEP) には、女性ホルモンのエストロゲンとプロゲステンが含まれます。



アリッサ® 配合錠について

アリッサ® 配合錠は低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬 (LEP) という種類の月経困難症の治療薬です。



アリッサ®配合錠 の服用方法

お薬の飲み方

step1

処方されたお薬をケースにセットしてください。
月経が始まった日からピンク色の錠剤を1日1錠、毎日同じ時間に飲みます。
(数字は飲む順番を表しています。)

曜日をご記入ください。(カレンダーシールがある場合は、シールを貼付してください。)

	水	木	金	土	日	月	火
1 週目	1	2	3	4	5	6	7
2 週目	8	9	10	11	12	13	14
3 週目	15	16	17	18	19	20	21
4 週目	22	23	24	25	26	27	28

付属のカレンダーシールを貼ると曜日が一目でわかり、飲み忘れに気づくことができます。

毎日決まった時間に飲みましょう。

白色の錠剤にはお薬の成分は入っていません。
通常はこの白色の錠剤を服用しているときに月経のような出血が始まります。(出血の量が以前と異なる場合があります。月経のような出血があっても最後まで服用を続けてください。)

step2

全て飲みきったら、次の日から新しいシートのお薬を飲みます。

他の低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬(LEP)から切り替える場合

休業期間のあるお薬からの切り替え

プラセボ*のあるお薬からの切り替え

休業期間終了の翌日から飲み始めます

プラセボを飲み終えた翌日から飲み始めます

*プラセボ…お薬の成分が入っていない錠剤

医師の指示に従ってお薬を飲み、服用をやめたいときは必ず医師に相談してください。

飲み忘れたときの対処方法

ピンク色の錠剤を飲み忘れた場合

- 前日の飲み忘れに気づいた場合、直ちに前日の飲み忘れた錠剤を飲み、当日の錠剤もいつもの服用時間に飲みます。
- 2日以上服用を忘れた場合は、気づいた時点で前日分の1錠を飲み、当日の錠剤もいつもの服用時間に飲み、その後は通常通りに飲み続けます。



曜日をご記入ください。(カレンダーシールがある場合は、シールを貼付してください。)

	水	木	金	土	日	月	火
1 週目	1	2	3	4	5	6	7
2 週目	8	9	10	11	12	13	14
3 週目	15	16	17	18	19	20	21
4 週目	22	23	24	25	26	27	28

白色の錠剤を飲み忘れた場合

飲み忘れた分は飲んだものとみなし、その後は通常通り継続して飲んでください。

飲み忘れると不正出血(月経や白色の錠剤服用以外におこる出血)がおこる可能性があるため、忘れないように飲むことが大切です。

LINEで手軽に服薬管理

アリッサ®配合錠LINE服用サポート

友だち追加はこちら



飲み忘れないための工夫

- シート本体もしくはシートケースにカレンダーシールをきちんと貼る。
- 歯を磨いた後やお風呂上がり、就寝前、お化粧前など、毎日必ず行う作業に合わせて、飲むタイミングを決めておく。
- カレンダー、手帳、アプリやLINEの服薬管理ツールを活用する。



アリッサ®配合錠の服用中 に注意すべき副作用

服用初期にあらわれることが多いマイナートラブル

服用初期(1~2カ月)は次のような症状があらわれることがあります。ほとんどの場合、お薬を飲み続けるうちに治まりますが、症状がひどい場合や、なかなか治まらない場合は、医師に相談してください。



不正出血



軽い吐き気



乳房の張りや痛み



頭痛 など

頻度は少ないものの、すぐに対処すべき重大な副作用

頻度は少ないものの、月経困難症治療薬などの低用量エストロゲン・プロゲステン配合薬(LEP)の重大な副作用として、血栓症がおこることがあります。血栓症とは、血管内に血のかたまりが詰まる病気です。血栓症の早期発見のためにも、定期的な診察を受けてください。

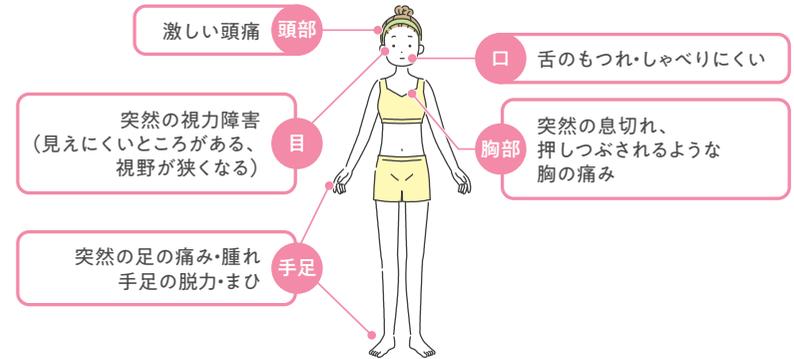
血栓症の予防のための生活習慣

- 長時間同じ姿勢でいたり、水分が不足したりすると血栓症がおこりやすくなります。**適度にからだを動かしたり、こまめに水分をとったりするようにしましょう。**
- **アリッサ®配合錠を飲んでいる間は、喫煙により血栓症がおこりやすくなるため、できる限り、禁煙しましょう。**



血栓症の疑いがある症状

アリッサ®配合錠の服用により下記のような症状があらわれた場合、血栓症の疑いがあります。**すぐに飲むのをやめて、救急医療機関を受診**してください。



下記の症状があらわれたら症状が軽くても、**飲むのをやめてすぐに医師に相談**してください

- 足の痛み・腫れ・しびれ・発赤・ほてり
- 頭痛 おうと
- 吐き気・嘔吐 など

下記の状態になった場合、**飲むのをやめてすぐに医師に相談**してください

- からだを動かせない
- 脱水 など

患者携帯カードについて

患者携帯カードには血栓症に関する注意事項が記載されています。アリッサ®配合錠を飲んでいて、患者携帯カードを常に持ち歩き、他の診療科や医療機関を受診する際に、必ず医師へ提示してください。

患者携帯カード アリッサ®配合錠を服用している方へ

- アリッサ®配合錠を服用すると、**血栓症(血管内に血のかたまりが詰まる病気)**を発現する可能性があります。
- 血栓症の早期発見のためにも**定期的な診察**を受けてください。
- 次のような症状があらわれた場合は、**すぐに飲むのをやめて救急医療機関を受診**してください。

- 突然の足の痛み・腫れ
- 手足の脱力・まひ
- 突然の息切れ、押しつぶされるような胸の痛み
- 激しい頭痛、舌のもつれ・しゃべりにくい
- 突然の視力障害(見えにくいところがある、視野が狭くなる) など

他の診療科、医療機関を受診する際には、このカードを必ず提示してください。

アリッサ® 配合錠Q&A

Q1 他のお薬や食品と一緒にアリッサ® 配合錠を飲んでも大丈夫でしょうか。

A まずは医師または薬剤師に相談してください。

アリッサ® 配合錠には、一緒にとることで効果が強くなったり弱くなったりするお薬や食品があるため、注意が必要です。

例えば、アリッサ® 配合錠と同じようにエストロゲンまたはプロゲステンを含む経口避妊薬などは、一緒に飲むことができません。また、セイヨウオトギリソウ* (St. John's Wort = セント・ジョーンズワート) を含む食品は、お薬の効果を弱め、不正出血がおこる可能性を高めますので、摂取は控えてください。

他の病院で出されたお薬や市販のお薬を服用する場合は、必ずアリッサ® 配合錠を飲んでいることを医師または薬剤師にお伝えください。

*セイヨウオトギリソウ: ヨーロッパおよびアジア原産のオトギリソウ科の多年草で山野に自生する植物。日本では健康補助食品として販売されています。



Q2 アリッサ® 配合錠のピンク色の錠剤を飲んでいる期間に不正出血がありました。このまま飲み続けても大丈夫でしょうか。

A 基本的にはそのまま服用を続けてください。

アリッサ® 配合錠の服用初期は不正出血がおこることがあります。

ほとんどの場合、お薬を飲み続けるうちに治まりますが、症状がひどい場合や、なかなか治まらない場合は、医師に相談してください。

また、服用中に下痢や嘔吐おうとが続いた場合は、アリッサ® 配合錠がからだにうまく吸収されなくなり、不正出血がおこることもあるため、これらの症状があらわれたら、医師に相談してください。

Q3 アリッサ® 配合錠の白色の錠剤を飲み終わっても月経が来ないのですが、大丈夫でしょうか。

A お薬によって子宮内膜が厚くならないようにするため、月経時(白色の錠剤を服用している期間)の出血量が少なくなることもあります。また月経が来ない場合もあります。

ただし、以下の場合には妊娠している可能性があるため医師に相談してください。

- ピンク色の錠剤の飲み忘れなどスケジュール通りに服用できていない期間があり、月経が来ない場合
- 白色の錠剤の服用期間中に2周期連続して月経が来ない場合

アリッサ® 配合錠Q&A

Q4 アリッサ®配合錠を飲むと、体重が増えますか。

A アリッサ®配合錠の服用によって体重が増えることはほとんどありません。
アリッサ®配合錠を1年間服用した臨床試験では、体重の変化はほとんどみられませんでした。

Q5 アリッサ®配合錠を飲むと、将来妊娠しにくくなりますか。

A アリッサ®配合錠のような低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬 (LEP) の服用によって将来妊娠しにくくなることはないと考えられています。

アリッサ®配合錠を服用中は、排卵が抑えられていますが、服用をやめればからだは服用前の状態 (通常の状態) に戻り、月経が再開します。

妊娠を希望される場合は、ご自分の判断で服用をやめずに、医師に相談してください。

Q6 アリッサ®配合錠を飲むと、がんになりやすいですか。

A お薬の服用とがんのリスクの関係はがんの種類により異なります。
アリッサ®配合錠のような低用量エストロゲン・プロゲスチン配合薬 (LEP) を飲むと、卵巣がん、子宮体がん、大腸がんのリスクを下げるといわれています。一方で乳がんや子宮頸がんのリスクについては、わずかに上がる可能性があります。服用をやめると服用前と同程度になります。服用中は定期的に乳がんの自己検診 (セルフチェック) を行ってください。また、どのようながんであっても早期発見・早期治療が重要です。定期的な検診を心がけて、心配なことがありましたら、医師に相談してください。



心とからだの コンディション

前回の受診から症状に変化はありますか？
気づいたことや聞きたいことをメモしてみましょう。

良くなった症状

気持ちやからだの変化

良くならない症状

今気になっていることや望んでいること



最後の月経(一番最近の月経) _____年 ____月 ____日から ____日間